

## 2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月31日

上場会社名 株式会社指月電機製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6994 URL <http://www.shizuki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 伊藤 薫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役管理本部長 (氏名) 友松 哲也 TEL 0798-74-5821  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 2018年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	10,328	7.4	487	33.5	655	21.5	433	48.3
2018年3月期第2四半期	9,612	1.5	364	25.5	539	6.1	838	249.3

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 535百万円 (45.5%) 2018年3月期第2四半期 982百万円 (4,971.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	13.14	
2018年3月期第2四半期	25.42	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	28,992	22,707	77.3	678.99
2018年3月期	28,874	22,382	76.5	669.58

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 22,404百万円 2018年3月期 22,094百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		5.00		6.00	11.00
2019年3月期		5.00			
2019年3月期(予想)				6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	4.1	1,240	1.7	1,360	9.6	650	646.3	19.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	33,061,003 株	2018年3月期	33,061,003 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	63,793 株	2018年3月期	63,108 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	32,997,425 株	2018年3月期2Q	32,997,814 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料は記述されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。各地での豪雨や台風、地震などの自然災害が景気に与える影響や、米政権の保護主義への傾斜とそれに端を発する貿易摩擦の動向による世界経済の下振れリスク増大などにより、先行き不透明な状況が続きました。

このような経営環境のもと、受注・売上の確保を進めてまいりました結果、コンデンサ・モジュール、電力機器システムともに売上が増加し、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は103億2千8百万円（前年同期比7.4%増加）となりました。損益につきましては、電力機器システムを中心とした売上の増加により、営業利益は4億8千7百万円（前年同期比33.5%増加）、経常利益は為替差益が増加した影響もあり6億5千5百万円（前年同期比21.5%増加）となりました。一方で、前年同期には支店移転に伴う固定資産売却益等が計上されていたため、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億3千3百万円（前年同期比48.3%減少）となりました。

当第2四半期連結累計期間の各地域の経済環境に対する認識は次のとおりです。

日本：雇用・所得環境の改善、個人消費の持ち直しの動きにより、企業収益は堅調に回復しており、設備投資は緩やかに増加しておりますが、米国発の通商問題の今後の動向については留意する必要があり不透明な状況で推移いたしました。

海外：米国中心に景気は回復傾向が続いておりますが、米国発の貿易摩擦問題等により先行き不透明な状況で推移いたしました。

（単位：百万円）

	2018年3月期 第2四半期連結累計期間	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
売上高	9,612	10,328	7.4%
営業利益	364	487	33.5%
経常利益	539	655	21.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	838	433	△48.3%

なお、セグメント別での結果は次のとおりであります。

## ①コンデンサ・モジュール

ハイブリッド自動車用コンデンサ及び海外市場の産業用が好調に推移いたしました。結果、売上高は70億9百万円（前年同期比8.7%増加）となりました。

## ②電力機器システム

力率改善装置及び電力品質改善装置が堅調に推移したほか、小型の瞬低補償装置が伸びいたしました。結果、売上高は33億8百万円（前年同期比8.6%増加）となりました。

## ③その他

売上高は1千1百万円（前年同期比90.2%減少）となりました。

（単位：百万円）

	2018年3月期 第2四半期連結累計期間	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
コンデンサ・モジュール	6,450	7,009	8.7%
電力機器システム	3,045	3,308	8.6%
その他（※）	116	11	△90.2%
売上高計	9,612	10,328	7.4%

（※）セグメントの「その他」は前期事業譲渡いたしました情報機器システムの部材販売です。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は289億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千8百万円の増加となりました。増減の主なものは、現金及び預金の減少4億5千3百万円、建設仮勘定の増加6億5百万円等によるものであります。

負債は62億8千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億6百万円の減少となりました。増減の主なものは、買掛金の減少4千万円、長期未払費用の減少1億2千万円等であります。

純資産は227億7百万円となり、自己資本比率は77.3%と0.8ポイント増加しました。

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、61億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ4億5千3百万円の減少、前年同期比6億7千2百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動におけるキャッシュ・フローは、7億2千3百万円の収入となり、前年同期比5千8百万円の収入の減少となりました。これは主に、売上債権の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動におけるキャッシュ・フローは、9億8千4百万円の支出となり、前年同期比3億1百万円の支出の増加となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入の減少等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動におけるキャッシュ・フローは、2億1千万円の支出となり、前年同期比2百万円の支出の減少となりました。これは主に、非支配株主への配当金の支払額の減少等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2018年5月14日に公表いたしました公表値に変更ございません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,594,182	6,140,264
受取手形及び売掛金	5,286,348	5,188,439
電子記録債権	1,765,087	2,080,992
商品及び製品	541,711	521,793
仕掛品	390,612	427,863
原材料及び貯蔵品	586,837	619,816
その他	266,126	77,873
貸倒引当金	△6,559	△6,745
流動資産合計	15,424,346	15,050,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,277,385	4,164,579
機械装置及び運搬具（純額）	2,304,415	2,286,783
土地	4,095,860	4,095,786
建設仮勘定	326,796	932,336
その他（純額）	249,265	262,331
有形固定資産合計	11,253,723	11,741,817
無形固定資産		
ソフトウェア	55,144	72,929
その他	31,353	12,860
無形固定資産合計	86,497	85,790
投資その他の資産		
投資有価証券	1,463,502	1,583,528
長期貸付金	390,209	347,575
繰延税金資産	154,641	98,717
退職給付に係る資産	42,598	26,309
その他	63,564	63,257
貸倒引当金	△4,530	△4,530
投資その他の資産合計	2,109,985	2,114,859
固定資産合計	13,450,206	13,942,467
資産合計	28,874,553	28,992,765

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	891,786	851,349
短期借入金	900,000	900,000
未払費用	1,448,413	1,392,329
未払法人税等	39,802	274,854
賞与引当金	350,199	380,712
役員賞与引当金	-	19,800
製品保証引当金	24,519	24,519
その他	640,716	429,496
流動負債合計	4,295,436	4,273,061
固定負債		
長期未払費用	753,693	633,157
繰延税金負債	-	17,461
再評価に係る繰延税金負債	1,001,965	1,001,965
退職給付に係る負債	305,426	289,306
その他	135,783	70,547
固定負債合計	2,196,868	2,012,438
負債合計	6,492,304	6,285,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,001,745	5,001,745
資本剰余金	4,276,006	4,276,006
利益剰余金	10,631,115	10,866,815
自己株式	△20,864	△21,080
株主資本合計	19,888,003	20,123,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	720,458	802,450
土地再評価差額金	1,971,993	1,971,993
為替換算調整勘定	△605,947	△608,159
退職給付に係る調整累計額	119,992	115,116
その他の包括利益累計額合計	2,206,496	2,281,401
非支配株主持分	287,747	302,376
純資産合計	22,382,248	22,707,265
負債純資産合計	28,874,553	28,992,765

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	9,612,852	10,328,527
売上原価	6,969,584	7,683,199
売上総利益	2,643,268	2,645,327
販売費及び一般管理費		
給料及び賃金	519,540	520,943
賞与引当金繰入額	87,349	97,117
役員賞与引当金繰入額	20,400	19,800
退職給付費用	23,635	21,951
その他	1,627,511	1,498,449
販売費及び一般管理費合計	2,278,437	2,158,262
営業利益	364,831	487,065
営業外収益		
受取利息	1,735	3,351
受取配当金	16,159	17,538
固定資産賃貸料	23,731	22,466
為替差益	4,045	40,509
スクラップ売却益	67,780	79,931
売電収入	18,960	18,364
助成金収入	93,890	63,922
その他	7,670	13,006
営業外収益合計	233,972	259,090
営業外費用		
支払利息	1,342	300
持分法による投資損失	23,944	60,203
債権売却損	9,008	6,360
売電費用	11,635	10,484
その他	13,218	12,999
営業外費用合計	59,149	90,347
経常利益	539,654	655,808
特別利益		
固定資産売却益	309,536	-
事業譲渡益	56,555	-
受取解決金	-	66,755
特別利益合計	366,092	66,755
税金等調整前四半期純利益	905,746	722,563
法人税、住民税及び事業税	26,238	233,905
法人税等調整額	26,222	36,542
法人税等合計	52,460	270,448
四半期純利益	853,285	452,115
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,544	18,431
親会社株主に帰属する四半期純利益	838,741	433,684



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	853,285	452,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124,602	81,991
為替換算調整勘定	3,404	6,091
退職給付に係る調整額	793	△4,875
その他の包括利益合計	128,800	83,207
四半期包括利益	982,086	535,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	958,186	508,589
非支配株主に係る四半期包括利益	23,899	26,733

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	905,746	722,563
減価償却費	457,931	517,384
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△120	10
賞与引当金の増減額（△は減少）	△72,093	30,282
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△24,600	19,800
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△12,172	-
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△56,192	△16,119
受取利息及び受取配当金	△17,894	△20,890
支払利息	1,342	300
持分法による投資損益（△は益）	23,944	60,203
有形固定資産売却損益（△は益）	△309,536	△260
投資有価証券売却損益（△は益）	△81	△4,548
事業譲渡損益（△は益）	△56,555	-
受取解決金	-	△66,755
売上債権の増減額（△は増加）	326,510	△219,822
たな卸資産の増減額（△は増加）	△137,223	△59,217
仕入債務の増減額（△は減少）	72,604	△34,011
未払金の増減額（△は減少）	98,557	△253,662
その他	△277,641	△29,067
小計	922,527	646,189
利息及び配当金の受取額	17,894	20,890
利息の支払額	△1,342	△300
解決金の受取額	-	66,755
法人税等の支払額	△156,983	△9,573
営業活動によるキャッシュ・フロー	782,095	723,961
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,205,957	△964,988
有形固定資産の売却による収入	765,000	1,426
無形固定資産の取得による支出	△26,629	△8,767
投資有価証券の取得による支出	△300	△602
投資有価証券の売却による収入	193	6,110
貸付けによる支出	△193,400	△18,550
その他	△21,263	1,214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△682,357	△984,158
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△82	△215
配当金の支払額	△197,987	△197,984
非支配株主への配当金の支払額	△14,515	△12,105
その他	△218	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△212,803	△210,306
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,073	16,585
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△88,991	△453,917
現金及び現金同等物の期首残高	6,901,659	6,594,182
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,812,667	6,140,264

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,450,963	3,045,789	9,496,752	116,099	9,612,852	-	9,612,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	123	-	123	-	123	△123	-
計	6,451,087	3,045,789	9,496,876	116,099	9,612,976	△123	9,612,852
セグメント利益	342,293	756,250	1,098,543	18,120	1,116,664	△751,833	364,831

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報機器システム事業であります。

(注) 2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△751,833
合計	△751,833

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,009,049	3,308,084	10,317,134	11,393	10,328,527	—	10,328,527
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,009,049	3,308,084	10,317,134	11,393	10,328,527	—	10,328,527
セグメント利益	332,120	852,843	1,184,964	5,054	1,190,018	△702,952	487,065

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報機器システム事業であります。

(注) 2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△702,952
合計	△702,952

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において報告セグメントとしていた「情報機器システム事業」は、重要性が低下したことにより、「その他」として記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。